

つくば市の財務書類を =平成23年度版= チェック!



貸借対照表

貸借対照表（バランスシート）は現在のつくば市がどれだけ財産を持ち、いくら借金を抱えているのかを、全体像としてとらえるためのものです。市の資産（土地、建物、資金など）や、将来返済しなければならない負債（借金など）がどのくらいあるのかを一覧にしたものです。左側（資金の使い道）は資産を、右側（資金の調達）は負債と純資産を表し、左右が同額となります。（『平成23年度つくば市の財務書類』P5 参照）

☑市民一人あたり、資産が **154万5,000円** 負債が **40万3,000円**

資産		財源 (住民一人あたり)	
公共資産…道路・公園・学校など 家計でいうと…自宅・家財など	134万6,000円	負債…将来世代の負担で返済していく債務 家計でいうと…住宅ローン	40万3,000円
投資等…出資金・特定目的基金など 家計でいうと…定期預金・株など	14万9,000円	純資産…これまでの世代が既に負担したもの 家計でいうと…資産購入にすでに支払った額 (頭金、返したローン、公的補助など)	114万2,000円
流動資産…資金・財政調整基金など 家計でいうと…普通預金・現金など	5万円		
資産合計	154万5,000円	負債及び純資産合計	154万5,000円

行政コスト計算書

行政コスト計算書は、福祉や教育などの行政サービスを行うために必要なコスト（費用）を計算した一覧表です。純コストは、コストから使用料などの収入を差し引いたものです。（『平成23年度つくば市の財務書類』P14 参照）

☑市民一人あたり、純コストは **27万1,000円**

道路・河川に **3万7,000円** 学校教育に **3万5,000円** 福祉・保健に **10万2,000円** 清掃や環境活動に **2万4,000円**

産業振興に **1万6,000円** 消防に **1万5,000円** 庁舎管理などに **3万6,000円** 議会に **3,000円** 借入金の利息に **4,000円**

純資産変動計算書

純資産変動計算書は、つくば市の純資産（これまでの世代が既に負担したもの）が一年間でどのように変化したのかを示す表です。前ページで出たコストをどうやってまかなっているのかもわかります。（『平成23年度つくば市の財務書類』P17 参照）

☑市民一人あたり、
これまでの世代で既に負担をしたもの(純資産)は **114万2,000円**

☑内訳は・・・	H22年度末	94万8,000円
H23年度中の 変動	純経常行政コスト	△27万1,000円
	税収など	23万7,000円
	国や県からの補助金など	5万9,000円
	災害復旧などの臨時的な損失	△4,000円
	資産評価替えによる変動※	17万3,000円
	H23年度末	114万2,000円

※資産評価替えによる変動について

資産評価のうち、土地については、H22年度まではつくば市全体の地目（宅地、山林など）ごとの平均単価を用いていました。H23年度では、大字（苅間、谷田部など）ごとに地目の平均単価を用い、土地の評価をしました。

資金収支計算書

資金収支計算書は、つくば市の現金・預金がどのように変化したのかを示す表です。つくば市の一年間のお金の動きがわかります。（『平成23年度つくば市の財務書類』P19 参照）

☑市民一人あたり、現金・預金の残高は **2万4,000円**
H22年度末残高は **1万2,000円**

詳しくは…

つくば市の財務書類には上に掲載されている以外にも、たくさんの財務情報が載っています。例えば、上に出てきた数字は上水道事業や下水道事業を含んでいませんが、それらを合わせた連結財務書類も載っています。興味が出た方は、是非『平成23年度つくば市の財務書類』をしてみてください。



〒305-8555

茨城県つくば市苅間 2530 番地 2（研究学園D32 街区 2 画地）

つくば市財務部財政課

TEL 029-883-1111（代表）